

地球惑星科学委員会 SCOR 分科会小委員会の設置について

分科会等名：IIOE-2 小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	地球惑星科学委員会
2	委員の構成	15名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	<p>50年前に海洋研究科学委員会 (Scientific Committee on Oceanic Research ; SCOR) が中心となり展開した国際インド洋調査 (The International Indian Ocean Expedition ; IIOE) では、インド洋の海洋科学に関する多くの成果を得た。その後、インド洋の海洋科学のさらなる展開を目指すため、海洋研究科学委員会 (Scientific Committee on Oceanic Research ; SCOR)、ユネスコ政府間海洋学委員会 (Intergovernmental Oceanographic Commission : IOC 等が主体となり、物理、化学、生物、地学、気象等を含む多分野連携研究として、IIOE-2 の実施が 2014 年 7 月の IOC 執行理事国会議にて承認された。2015 年 12 月から 5 年間の予定で始まった IIOE-2 は、湧昇域イニシアティブの推進や国際インド洋科学会議の開催、国際測地学及び地球物理学連合 (International Union of Geodesy and Geophysics ; IUGG) におけるインド洋の科学に関するセッション開催等、活発な研究活動と国際連携を展開し、我が国からも多くの研究者が参加している。</p> <p>本小委員会は国際 IIOE-2 の国内対応体として機能する。なお、IIOE-2 は多数の研究分野にまたがる総合的な多分野連携研究であるため、我が国のインド洋研究に関わる研究者や関係者が集まり審議と意見交換等を行う場としては、一学会の委員会の枠には収まらず、我が国の科学研究の推進を担う学術会議が対応することが最も望ましい。</p>
4	審議事項	IIOE-2 計画に係わる国内研究・国際連携研究に係る審議に関すること
5	設置期間	令和 5 年 11 月 27 日 ~ 令和 8 年 9 月 30 日
6	備考	